

令和4年度第2回定例役員会議事録

IOC（岩切おもしろ倶楽部）

日時：令和4年5月20日（金）14:00

場所：岩切市民センター講義室

I. 出席者

会 長	渡邊 敏之	岩 切 市 民 セ ン タ ー	中里とわこ 様
副 会 長	三浦 雄司	仙台市社会福祉協議会	伊藤 裕 様
総 務	鈴木 健治		
会 計	嘉藤 和男		
幹事	熊谷 實	【欠席】	
幹事	富塚 和衛	岩 切 市 民 セ ン タ ー	古内 捻悦 様
監事	手嶋 康夫	岩切包括支援センター	臼澤真理子 様

II. 会議（司会：鈴木健治総務）

1. 渡辺敏之会長挨拶

こんにちは！今日は第2回役員会ということでお集まりいただきました。5月、本来であれば一年の中で一番良い季節のはずなのですが、ご存知の通りコロナ禍は相変わらずすっきりとしない状態が続いております。加えてロシア・ウクライナ問題は、私たちの願いとは真逆な目を覆うばかりの悲惨なことになっております。物流も大きく停滞し始めており、日本のみならず世界中の人々の暮らしに影響してきております。私たちを取り巻く国内外情勢はまさに問題山積というところですが、それはそれとして、I O C（岩切おもしろ倶楽部）の動きはますます注目されており、今年度におきましても、前向きに楽しく活動してまいりたいと思います。本日は、賛助会員の皆様にお送りする資料について、さらに、来月10日に開催予定の今年度第1回小さなお話し会の内容について、ご議論いただきたく宜しくお願いいたします。

2. 賛助会員への書類送付について（嘉藤和男会計説明）

昨年度は、当初から COVID-19 急拡大の状況にあり、予定していたイベントが中止となる可能性が濃厚であったため、賛助会員（個人・法人）に対しての会員継続のお願いについては遠慮せざるを得なかった。しかし、本年度はすべてのイベントについて開催を前提として準備を進めるとしていることから、下記の関係書類を個人賛助会員向けには郵送にてお届けし、また法人会員に対しては訪問のうえ直接手渡し、改めて「会員継続のお願い」をさせていただくこととしたい。

【送付する書類名】

- 1) 令和4年度賛助会員継続のお願い…………… 1 通
- 2) 令和3年度事業報告…………… 1 部
- 3) 令和4年度事業計画…………… 1 部
- 4) 賛助会員申込書…………… 1 枚
- 5) 小さなお話し会「私と相撲甚句」チラシ…………… 1 枚

3. 小さなお話し会「私と相撲甚句」について（嘉藤和男会計説明）

- 1) 開催日時：令和4年6月10日（金）13時30分
- 2) 語り手：仙台相撲甚句会 加藤明雄様
- 3) 現在の準備状況：

令和4年4月19日午前10時、渡辺会長と嘉藤会計が加藤様宅を訪問し、いろいろとお話しを伺い、写真等の関連資料20数部ほどをお借りした。現在すでに、お預かりした紙ベース資料のデータ化、及びパワーポイントへ落とし込み作業を終えている。

- 4) 今後の準備作業

加藤氏の田植え作業終了を待って、来週（5月23日週）に最終打ち合わせを行い、講演資料の仕上げ、及びお話し会当日の段取りについて確認する予定。

4. その他

- 1) 岩切市民センター中里とわこ様から、「来る7月20日（水）開催予定の“老壮大学”において、^{みちのくじょうせき}魅知国定席 花座席亭白津守康氏による講演がある。「岩切おもしろ寄席」を開催するにあたり、何かと参考となると思うので、見学されたら如何か。」との提案があったので、渡辺会長または鈴木総務で対応することとした。
- 2) 来る8月19日（金）開催予定の第2回小さなお話し会「岩切今昔物語」の準備をそろそろ開始する必要がある、語り手としてお願いしている高野秀策氏との打ち合わせを近く行うこととしたい。（渡邊敏之会長）
- 3) 以前から考えていた車いすバスケ藤本玲央氏による講演会開催について、IOC 事業として実現に向け継続して頑張っていきたい。その際には IOC 単独開催ではなく、学校を含めた各種団体との共催が望ましい。（渡邊敏之会長）

III. 次回役員会

- 1) 日時：令和4年6月10日（金）14時30分～（「小さなお話し会」終了後）
- 2) 場所：岩切市民センター講義室
- 3) 議題：
 - ① 第二回小さなお話し会「岩切今昔物語」について
 - ② 親子映画観賞会について



以上